

# MAIL MAGAZINE

メールマガジン

## カリーナブルー丁場 最新レポート！！

### JSC 貿易部ニュース インド編

木々の緑が日に日にまぶしい今日この頃でございますが、如何お過ごしでしょうか。

さて、新型コロナの感染拡大が続くインド、4月22日時点で一日の新規感染者数が30万人を越え、一日あたりの感染者数では世界最多となっております。累計の感染者数でもブラジルを抜いて世界二位となってしまいました。

経済への影響を考慮して、国として外出制限措置、ロックダウンは取っておりませんが、地方政府の判断ですでに外出制限措置が出ているところもあります。医療体制もかなり逼迫しているようです。

今のところ、当社のパートナー工場については問題なく稼働していますが、丁場オーナーの家族が感染するなど、身近にも感染拡大の影響が出始めてきているようです。

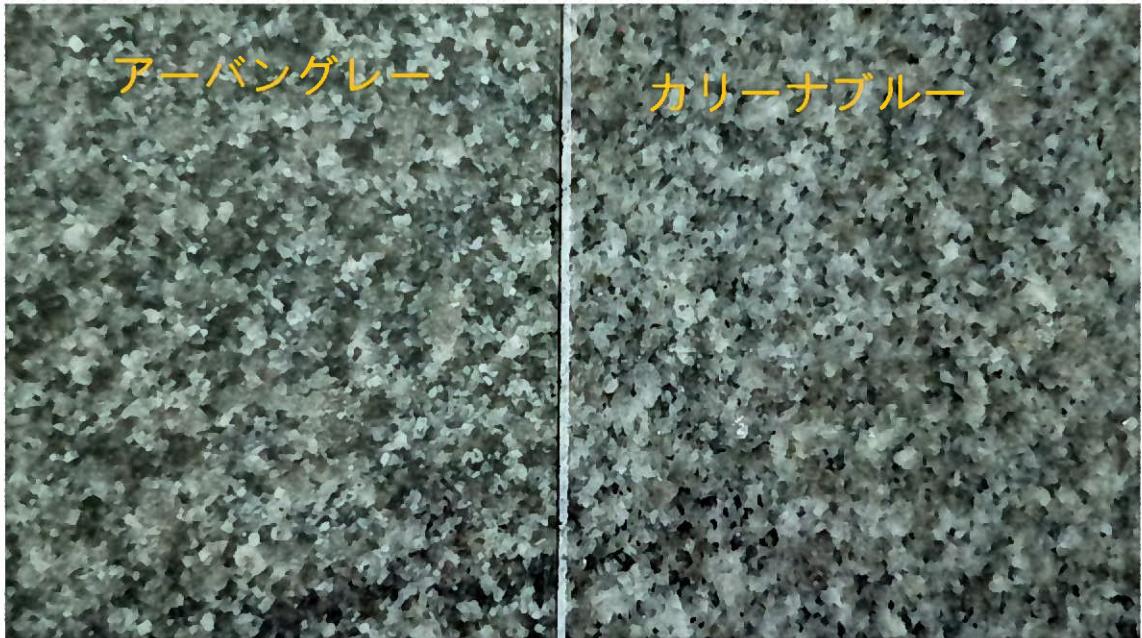


写真はこのコロナ禍での、ガンジス川での沐浴風景ですが、確かに蜜です。インドでは現在も各地域で宗教行事が活発に行われていますが、宗教行事により感染が拡大しているとの指摘もあるようです。

このまま感染拡大が続くようであれば、再び経済活動に制限が課せられ、丁場や工場が閉鎖される事態もあるかもしれません。しっかりと情報収集して不測の事態を回避していくたいと思います。

## さて、今月の石のお話 カリーナブルーの丁場レポートです！

アーバングレーと同系統の目合いを持つカリーナブルー。アーバングレーよりも少し優しい雰囲気の目合いが評価され、全国の石材店様にご利用いただいておりますが、当社のパートナーに原石購入の事前調査のため丁場を訪問してもらいましたので、最新レポートと題して報告致します！



カリーナブルーの丁場は、世界遺産にも登録されている「ハンピの都市遺跡群」の近くにあります。



写真が、「ハンピの都市遺跡群」です。

当社では、アーバングレー・白銀河等のインド産原石をはじめ、各国の石を中国工場に販売しております。通常原石購入に際しては、自分達の「足」と「目」で調査を行っているわけでございますが、渡航制限の折りでもありますので、今回はパートナーに調査をお願いしました。



写真は、最新のカリーナブルーの丁場写真です。大材・長物も安定して取れております！

カリーナブルーについての詳しい情報はこちらをご覧くださいませ！

[https://japan-stone-center.jp/stone\\_india/kareena/index.html](https://japan-stone-center.jp/stone_india/kareena/index.html)

品質、価格とも魅力タップリのカリーナブルー。目利きと交渉力が問われるところなので頑張ります！！

原石が中国のパートナー工場に入荷致しましたら、改めてレポートさせて頂きますので、どうぞよろしくお願い致します。

今月も最後までお読みいただきありがとうございました。

季節の変わり目ゆえ、どうぞご自愛くださいませ。

2021/05/01